

たまりば

2019年度 春号

Communication 通信 

◆ 発行日 2019年4月 ◆ 発行 認定NPO法人 フリースペースたまりば
〒213-0022 川崎市高津区千年435-10
TEL 044-833-7562
FAX 044-833-7534

<http://www.tamariba.org>
E-mail : freespace@tamariba.org

「一期一えん。!!!」

たまりばフェスティバル 2018

今年も行ないました！たまりばフェスティバル。今年のテーマは「一期一えん。(いちごいちえん)」。このテーマにはフリースペースえんが開設して2018年で“15”周年であることがかけられているのと、すべての人との出会いを大切にしたいという思いが込められています。今年も、歌あり、劇あり、ダンスあり、楽器演奏あり、と本当に盛りだくさんの3時間半があつという間に過ぎていきました。

たまりばフェスティバルでは企画、準備、当日の運営、出演まで全て子どもたちが行ないます。その中心にいて、主となる「プロジェクトX」のメンバーは、何ヶ月も前から会議を行ない、作業を進めて当日を迎えます。チラシをデザインしチケットを一から手作りし、プログラムの順序を考え、当日お客さんに配るパンフレットを作るなどなど、根気強く精力的に活動していました。今回のフェスティバルの成功は、彼らの存在なくしては考えられません。

出演するメンバーもまた、本番に向けて自分達なりのペースで準備や練習を進めていました。何度練習しても思うようにできない！などうまくいかないこともたくさんあつたけど、それも含めてフェスティバル。各々が自分の「やりたい」を実現していく姿は本当に輝いていました。



れど、それも含めてフェスティバル。各々が自分の「やりたい」を実現していく姿は本当に輝いていました。



当日は、なんと360人もの方が参加。お客さんとしてお越しいただいたみなさんはもちろん、かけつけていただいた講師の方々、音響や舞台の仕切り等裏方を固めていただいた全ての方々、本当にありがとうございました。

フェスティバル終了後、片付けが一段落してからジュースと差し入れて乾杯！残れるみんなでお疲れさま会をしました。いろんな人が感想や思いを語る中、コメントを求められたプロジェクトXのメンバーの1人が「わからないこともたくさんあつたけど、頑張ってきて本当によかつたです」と涙で声を詰まらせていました。そのときに、今年もフェスティバルをすることができて本当によかつたと、心から感じました。

来年はどんなフェスティバルになるのかな。今から本当に楽しみです！（しもん）



認定NPO法人
フリースペース
たまりば
って…？

1991年川崎市高津区で、学校や家庭、地域に居場所を見出せない子ども・若者たちの居場所として活動をスタート。2003年にNPO法人の認証を受け、同年7月にオープンした「川崎市子ども夢パーク」内の不登校児童・生徒のための居場所「フリースペースえん」の運営を市より委託される。指定管理者制度の導入により、2006年4月から川崎市生涯学習財団と共同で夢パーク全体（フリースペースえんを含む）の管理・運営を行なっている。さまざまな活動を通じ、学校外の多様な学びと育ち、生き方を支援している。

たまりバラエティ

楽しみいろいろ

スキー合宿



毎年行っているスキー合宿。今年も長野県の木島平に行ってきました。グレンデはコースが広くて滑りやすく、800mのソリコース

も魅力です。えんのスキー合宿は“1人で行動しない”“違うコースに行くときはスタッフに声をかける”というのをしっかり守れば、滑る時間もコースもやることも全部自分で選べます。何本も連続でガンガン滑る子もいれば、慎重に時間をかけて自分のペースで滑る子、スキーもソリも雪遊びも全部やりたいと全部を思いっきり楽しむ子などさまざま。スノーボー初心者にはインストラクターの資格を持っているカズキが丁寧に教えてくれ、最終日にはガンガン滑れるまでに。「スノーボー楽しい!」「滑っているところ動画撮ってー!」と本当にみんな楽しそう!中には大量の漫画を部屋でひたすら読む子や、夜はトランプの大富豪大会で盛り上がっていたりとスキー合宿とは言えどもスキー以外のことでも最高に楽しんじゃうのがえんの素晴らしいところです♪(あかり)

初夢!新春イベント

1月13日(日)、新春イベントを開催しました。当日は800名以上の親子が夢パークを訪れ、にぎやかな一日でした。新春イベントは、羽根つき、かるた、お手玉、ベーゴマ、福笑いなど、お正月気分満載の昔遊びを楽しみながら、つきたてのお餅と豚汁でお腹もいっぱいになる盛りだくさんのイベントです。青竹で立派に組まれたどんどこ焼きコーナーもあり、竹がパンとはぜる音が時折聞こえてきます。もちつき体験には小さな子どもたちもたくさん参加し、見ている人たちは「よいしょー」と威勢のいい掛け声で応援。ベーゴマやお手玉は大人も真剣、達人の技に見とれました。書初めエリアに並んだ文字は自由で個性的、ステキな空間でした。朝早くから町会の方たちを始め、たくさんのボランティアの方たちにご協力いただきありがとうございました。(たかこ)



それぞれの春に 幸あれ!

今年3月18日(月)に行なわれた「春だ春だパーティー」、前日に料理の仕込みができなかったけれど、朝9時からたくさんの人が来てテキパキと準備し、結果的にはいつもより早いくらい。東高根森林公園の、いつもの樹の下のテーブルはみんなの力作がズラリと並び、いろんな差入れもいっぱい。総勢90名で乾杯し、美味しくいただきました。恵まれたお天気の中、広い公園で思い思いに楽しんだ後は、春から新しい生活を始める人も大きな変化はない人も、みんなに伝えたいことや宣言したいことを発表し、それぞれの思いや門出にみんながエールを送りました。

そしてこの日は、スタッフのマサこと日下部政典のえん最後の日。たまりばを3月で退職し、新生活を始めます。中高生年齢の子たちが中心になって、寄書きしたパーカーと歌をプレゼント。5年間のみんなとマサの想いが溢れていました。(ハイホー)



感謝!ご寄附が続々と...

昨年12月13日に認定NPO法人となったこともあり、多くのご寄附や応援費をいただきました。イベント時などのカンパ、定期的に送って下さる応援費、ライオンズクラブさま、国際ソロブチミスト川崎-百合さまからのご寄附、「えんめし」にいただいたお米や野菜など、本当にありがとうございます。川崎市医師会さまからは、子ども達が話し合っただけメーカーや機種を選んだパソコンをいただきました。また、株式会社セゾン情報システムズさまからも、たまりばの活動を応援できないかという嬉しいお申し出をいただいています。その他にも多くのお声がけをいただいています。

子どもたちの最善の利益のため、活用させていただきます。今後ともよろしく願いいたします。(もとお)

<お知らせ>

県教育委員会より「神奈川県公立学校教員の派遣体験研修」の受け入れで、矢萩紗耶香さん(国語教諭)が今年度1年間「えん」で共に過ごします。

指定管理施設

『やってみよう』がいっぱいある場所です

川崎市子ども夢パーク

川崎市高津区下作延5-30-1
TEL 044-811-2001 FAX 044-850-2059
<http://www.yumepark.net>



ブリュッケだより



～ボクシングチャンピオン来たる！～

川崎市多摩区に「川崎新田ボクシングジム」があります。そこに所属するプロボクサーで現「OPBF(東洋太平洋ボクシング連盟)シルバー」スーパーバンダム級チャンピオンの古橋岳也さんをお招きし、出張ボクササイズ講座を開催しました。1時間のプログラムは入念なウォーミングアップから。するとすぐに参加者から悲鳴が…。普段使わない股関節やアキレス腱に効く動きにみんなグツタリ。間髪入れずに縄跳びエクササイズ。久しぶりの縄跳びに楽しそうな様子もつかの間で、ヘトヘトになり少しの休憩。ちょっと回復したらお待ちかねのボクシンググローブをはめます。そのまま大鏡に向かってシャドーボクシング開始。身体の使い方を教わると、ウォーミングアップや縄跳びで意識した箇所を使って動くことを実感します。

最後は、チャンピオンがミットをはめて直々にミット打ち。ミットに当たる音が「スパーン！」と心地よく、みんな大興奮していました。終わり良ければすべて良し、という感じで前半の苦しさはどこへやら。今回も素敵な出会いでした。(佐藤)



HAPPY えん ぶりだい

★えんには昔懐かしい足踏みミシンがあります。頂いたときは壊れて動かなかったのですが、ミシン屋さんにて修理を依頼したところ、直すのは難しいと言われてしまったのだけど、ダイスケが直して動くようになりました。電動ミシンとは違い、コンセントにつながなくても思い立ったらすぐ縫えるのがスゴイ。これからまだまだ活躍しそうです。(たかこ)

★今年度最後のモフランの講座は、「コンゴのことをもっと知ろう企画」。コンゴでよく食べるといって揚げバナナとミカテ(ドーナツ)をみんなで作って食べました。揚げている間、モフランがコンゴの動物や魚、大きな川などの色んな写真を見せながらしてくれた話は、初めて聞くことがたくさんでワクワクした気持ちになりました。そして揚げバナナはフライドポテトの味がしてびっくり！最後はモフランのギターと歌に合わせてみんなで歌って踊ってこの日も楽しい講座になりました。(あかり)

★「床面積を広く！」を目標に、今年度最後の掃除。晴天の下、屋上に座布団と畳を虫干しし、運気の入口・玄関をキレイに。室内の整頓、埃取り、雑巾がけ…。せっせと働いたからか、お昼ご飯の減りの早いこと！みんなのパワーでえんがとっても美しくなりました。(ハイホー)

えんのつづき



増え続ける「えん」の登録者。ついに 150 名を超えてしまった。小学生だけでも 45 人いる。前回の通信にも書いたが、もともとオープンした頃の定員は 30 名。5 倍である。市長との面会后、教育委員会や青少年支援室との話し合いを重ね、ついに「えん」の真上の通称「屋根裏スペース」に部屋を増築することが決定した。夢パークができてから 16 年。開設以来の大きな工事になる。「えん」と同じ床面積のスペースが、2階にもう一つできることになる。このスペースは「えん」が独占して使用するのではなく、えん登録者以外の子どもたちやおとなたちとも話し合っ、利用のしかたを今後考えていくことになる。遅くとも来年の12月ごろまでには完成の予定。

さて、それまでをどうしのぐか。ひとまず今回の議会で予算が承認され、「えん」のスタッフとして2人を4月から加配することとなった。急きよ「えん」スタッフの公募に入る。自薦・他薦を問わず、「えん」で働くことを通じて、自分自身を成長させたいと望む積極的な人の応募を期待する。詳しくは「認定 NPO 法人フリースペースたまりば」事務局までお問い合わせください。

3月に電話受け付けを行った4月の「えん説明会」は、即日満員締め切り。毎回のことではあるが、受付開始時刻には電話が殺到し、別の用件でかけてきた人は電話がつかず、ご迷惑をおかけしている。昨年秋に発表された不登校児童生徒の割合は、神奈川県内の中学生のおよそ24人に1人。やはり、川崎市内にもっと学校外で多様に学び・育つ子どものためのスペースを増やす必要に迫られている。

2016年12月に国会で「(普通)教育機会確保法案」が可決されてから3年目の見直しの時期を迎えている。この法案は市民の間でも賛否両論で真っ二つに分かれて議論されたが、今を生きている子どもたちを前にして、おとながケンカしている場合ではない。子どものいのちを真ん中において、「子どもの最善の利益」のためにどのような仕組みをつくっていったらいいのかが問われている。「どこで学ぶかではなく、何を学ぶか」。一人ひとりのペースを大切に、多様な学びの選択肢をつくっていききたいと思う。

(西野博之)



川崎若者就労自立支援センター
ブリュッケ

「Brücke」は、ドイツ語で「かけ橋」。

居場所で人と人がつながり、居場所から地域へ、地域から就労へ、様々なつながりが生まれていく。

そんな人から人への「かけ橋」になっていけたら…。

*ブリュッケでは、川崎市にある福祉事務所のケースワーカーと連携し、15～29歳までの若者たちの居場所・就労支援を行っています。

インフォメーション

★詳しくは事務局まで★

夢パーク まいにちがプレーパーク

5月2日(木・祝)～5月6日(月・祝)

★ゴールデンウィークはプレーパークでたき火や昔遊びなどを楽しもう。またミニイベントもあるよ！着替えを持ってきて、思いっきり遊ぼう!!

フリースペースえん 活動報告会

6月22日(土) 午後

2018年度の活動報告をフリースペースえんで行ないます。
昨年はどんな一年間だったかな？一緒に振り返ろう。

フリースペースって、どんなところ？

「不登校」「ひきこもり」の子ども・若者の居場所づくりについて、画像等をまじえて「夢パーク・フリースペースえん」の活動紹介と質疑応答など意見交換を行ないます。

第1回 4月20日(土) 10:00～12:00

第2回 6月15日(土) 10:00～12:00

対象 フリースペース(居場所)の活動や、不登校・ひきこもりについて関心のある方
会場 川崎市子ども夢パーク内「多目的室」
資料代 500円 <要予約・先着20人まで>
申込み 第1回 3月20日、第2回 5月8日、ともに12:30から受付開始

※3回目以降についてはホームページでご確認ください。

ご支援いただきありがとうございます

(2018.12.13～2019.3.20)

NPO法人フリースペースたまりばに、応援会員として会費を入金して下さった方、カンパをいただいた方のお名前です。

(敬称略・順不同。希望されない方は掲載しておりません。)

なお、掲載もれなどの不備がございましたら、事務局までご連絡ください。

青木和雄、斉藤利夫・悠馬、中村勇、宮崎芳正、山田恵理子、小野美奈、齋藤こえ子、有園桂、井畑立明、増井幸子、石川富士子、小黒信枝、岡本宏次、小山正見、藤井景子、松山朋子、山本哲也・将也、田老伸匡、服部起代子、櫻井庸平、金子光希、田邊恵佑、田鎖美恵子、奥水典久、竹内昭・太郎、遠山和樹・則子、橋爪裕次、藤川英之・美帆、山口正芳、小西麗奈、山崎祐子、篠原真紀、矢野泉、佐藤秀治、清水善幸、鈴木みしお、新居龍太、新田学、寺田樹生、吉田治夫、細見慶子、高石知枝、井上孝、村岡美和子、松尾浩子、江藤省三、中元利一、太田修嗣、藤田友子、東靖士・大翔、石川共平、クボタアヤ、田辺正透、法山美保、阿比留久美、佐藤研二・真理、鈴木健一、岡部成美、澤谷哲央、赤野彩希、平島春美、石橋充行・大吉、石田静子、長瀬文香、安藤明日香、小坂陽子、上田春美、常川恵子、福本陽子、町田恵美、有賀直美、清水利孝、山下時生、矢崎達則、友兼清治・悦子、平林浩、大垣真理子、後藤史子、大澤昭和、佐藤忠、鈴木綾子、長谷川俊雄、山下美智代、生駒貴史、マリック・サドルディン、斎藤洋、加藤裕子、門田啓子、芝田直史・晴香、山田浩暉・奈美、満田雅子、廣渡道明、佐々木とも、坪滝治郎、石戸博也、埴田恵子、
NPO法人ハートセラピー川崎21、天満地区福祉推進会、玉川地区民生委員児童委員協議会、
NPO法人東京シューレ、ライオンズクラブ 330-B 地区4リジョン

応援会員募集中!!

フリースペースたまりばの活動のためにあなたのお力が必要です!

月払い会員、年払い会員、個人会員、団体会員など各コースあります

振込先→郵便振替口座 00200-2-57382 特定非営利活動法人 フリースペースたまりば

*郵便局の自分の口座からなら、手数料が無料で振り込めます。

※他金融機関からも入金できるようになりました。口座番号は↓(支店名を「セ」で検索してください)※

〇二九(ゼロニキュウ)店 (029) 当座 0057382

詳しくは事務局まで TEL 044-833-7562